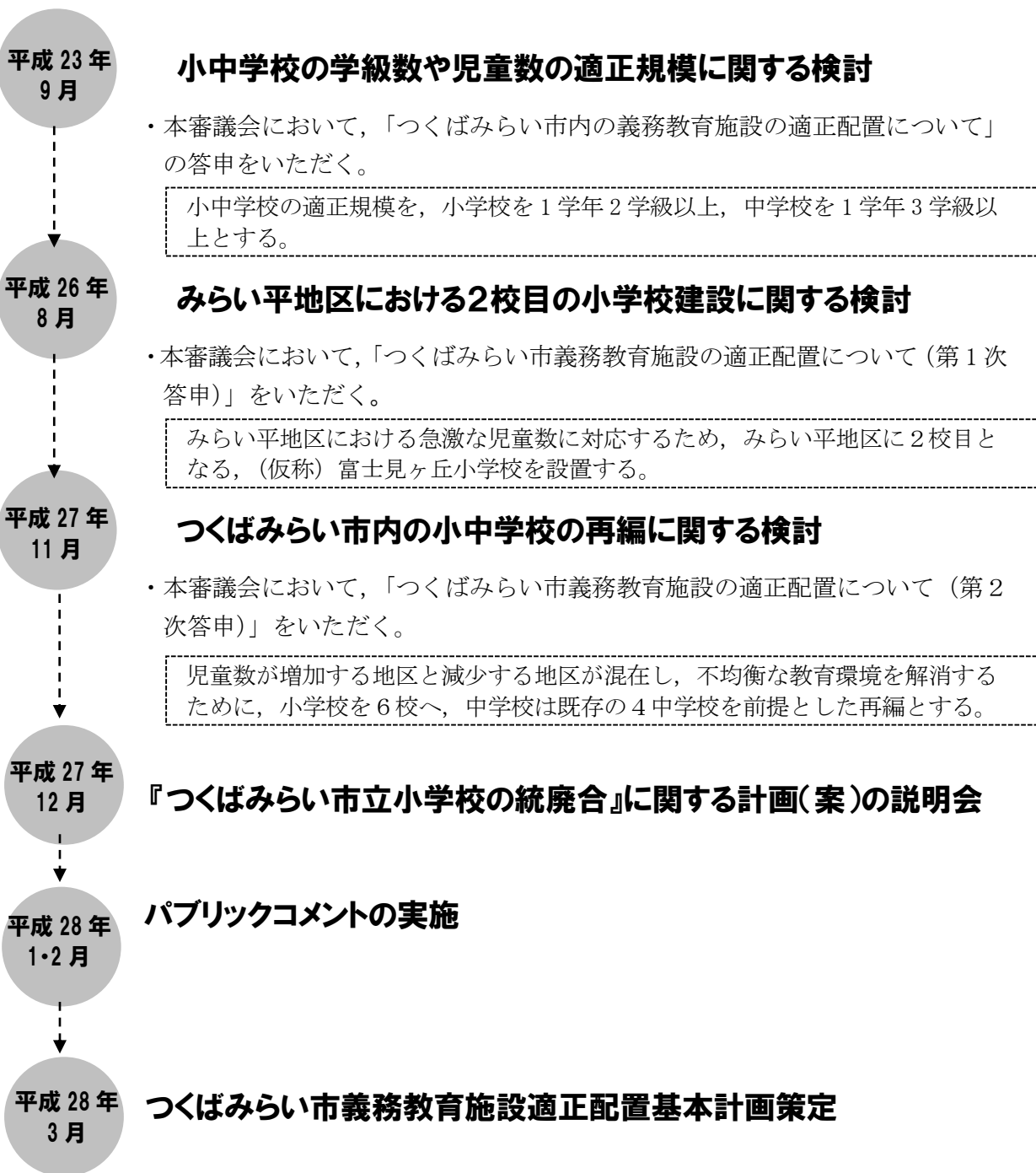


つくばみらい市立豊小学校区における意見交換会
(これまでの経緯について)

平成28年12月15日

1 これまでの経緯について

つくばみらい市の義務教育施設に関する検討のため、平成21年に「つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会」が立ち上げられました。同審議会におけるこれまでの検討経緯については、下記のとおりとなっています。



2 『つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画（案）の説明会

義務教育施設適正配置計画に関して、市民の皆さんからのご意見を直に伺う機会となる「『つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画(案)の説明会」の開催を行いました。

- ・日時：平成27年12月3日、7日、8日、13日、14日、15日、17日、20日
- ・場所：伊奈公民館(3日～8日、20日)・谷和原公民館(13日～17日)
- ・参加者数：482人(延べ人数)

□寄せられた主な意見（抜粋）

谷井田小学校区 参加者数 27 人（平成 27 年 12 月 3 日(木)午後7時～ 場所:伊奈公民館)
<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年から学校適正配置の取組を行なっていることについて、時間がかかりすぎている。 ・今回の計画案の策定期間が短すぎることや住民説明会を先に行うべきではないかと思う。 ・統廃合における合意形成をスピーディーに進めるべきだと思う。
小張小学校区 参加者数 62 人（平成 27 年 12 月 4 日(金)午後7時～ 場所:伊奈公民館)
<ul style="list-style-type: none"> ・小張小学校が持つ歴史性を鑑み、みらい平地区と小張小を含めた学区割によって調整を図るべきと思う。 ・過大な陽光台小の児童を小張小へ振分けることで、小張小の存続を学校との関係で、陽光台小学校に統廃合するのではなく、他から児童を通学させて小張小や周辺既存校へ割振るべきだと思う。 ・みらい平地区の児童が小張小に通いたい、まわりが陽光台小に通うので、やむなく通っている方もいるという。小張小が廃校になることについては納得がいかない。
板橋小学校区 参加者数 24 人（平成 27 年 12 月 7 日(月)午後7時～ 場所:伊奈公民館)
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方についてももう少し踏み込んで示してほしい。統合検討委員会の設置の時期やそれらの会議の検討期間、目標年次までに統合できなかった場合の対応などについて、ある程度の目処がほしい。 ・適正配置審議会の委員構成やその中で検討していた議論の内容などをオープンにしていきたい。
豊小学校区 参加者数 50 人（平成 27 年 12 月 8 日(火)午後7時～ 場所:伊奈公民館)
(※4 ページ以降に質問・意見を掲載)
福岡小学校区 参加者数 76 人（平成 27 年 12 月 13 日(日)午後3時～ 場所:谷和原公民館)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の統廃合を考える前に、人口減対策を講じておくべきではなかったか。 ・福岡小は高台にあり水害の面での安全性は高い。その面を考慮されずに統廃合の案を検討されているように思える。できれば、福岡小に谷原小・十和小を統合させるべきだと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・みらい平の児童を既存小学校へ割振ることも考えてほしい。逆に、福岡地区の子どもが(仮称)富士見ヶ丘小に通学することも考えてほしい。 ・学校に誇りをもってきた。地域に小学校だけは残してほしいと願っている。
<p>十和小学校区 参加者数 42 人 (平成 27 年 12 月 13 日(日)午後6時～ 場所:谷和原公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・コストの面など全体メリットを考えれば、新規の小学校を造るより既存の小学校を活用するほうが良い。 ・スクールバス検討にあたっては、できれば 3km 未満でもバスが通るなら乗せていただきたい。
<p>谷原小学校区 参加者数 28 人 (平成 27 年 12 月 14 日(月)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合の目標年度は平成 35 年とあるが時間がかかりすぎではないか。 ・「地域文化の継承」と謳っているが、統廃合するということは、廃校になる学校の地域文化もあると思う。
<p>小絹小学校区 参加者数 11 人 (平成 27 年 12 月 15 日(火)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・新設校2校と既存地区の学校との施設的な平等性も考えてほしい。 ・みらい平地区にばかり税金を投入しているように見える。不公平感を感じる。
<p>陽光台小学校区 参加者数 58 人 (平成 27 年 12 月 17 日(木)午後7時～ 場所:谷和原公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・陽光台小と小張小が統合した場合、過大な学校の状況が常態化し、良くない教育環境が続くと思う。 ・例えば、小張小が廃校となった後、中学校として利用することなども考えてほしい。 ・現在の中学校の選択制が無くなるのであれば、早く学区を決めていただきたい。 ・+ α の要素(特徴ある教育など)が既存の小学校にないと、みらい平地区から既存の学校に率先して通学意向を示すことは難しい。
<p>三島小学校区 参加者数 59 人 (平成 27 年 12 月 20 日(日)午前 10 時～ 場所:伊奈公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級を早急に解消し1クラス1学級のレベルにしていきたい。 ・統廃合の推進にあたっては、反対意見を十分に尊重することに留意してほしい。
<p>東小学校区 参加者数 45 人 (平成 27 年 12 月 20 日(日)午後 2 時～ 場所:伊奈公民館)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が少ない状況は理解するが、それでも学校を残してほしいというのが正直なところである。 ・自分の子どもの頃を考えると、ある程度の人数がいてこそ学校だと思う。統合には賛成の意見である。 ・小学校がなくなってしまうたら、この地区はもっと人数が減り、過疎化が益々進むことになるのではないか。 ・耐震化工事をするなど税金を使って綺麗にしたのであれば、これから先も学校として使っていけるようにしていただきたい。

(参考) つくばみらい市立小学校の統廃合』に関する計画(案)の説明会(豊小学校区)概要

日時：平成27年12月8日(火) 19:00~21:00
 出席：50名(子どもを除く)



□主な質問・意見の概要

主な質問・意見		回答
1. 基本計画全般について		
1	あくまでもこれは案ということか。議会も通っていないのか。もう既定路線ということではないのか。	P T A会長, 一般公募の市民, 学校関係者, 議会の関係者が入っている 20 名の適正配置審議会で検討・協議してもらったが, その節目, 節目ごとに議会に報告している。まず市としては基本的にはこういった考え方を周知して, そして今後皆で真剣に考えましょうということで進めている。来年度以降, よく話し合っ
2	コンサルタントの方はどういう立場でここに来ているのか。何かを参考にしてこの資料を作ったのか。	基本的には我々はこの基本計画を準備するにあたっては, 他の自治体の事例やいろいろな統廃合に関係する文献や国の指針などがあるので, 詳しいことを専門家に聞かなければならない。そういうことで委託している。
3	具体的に何年後に統廃合するというような案はあるのか。	スタートラインは全校一斉にしたいが, 具体的な統廃合の年度は学校ごとには定めていない。来年度からこのような説明会を開催して行って相談していきたい。複式学級の発生する学校を優先的という視点はあるが, 課題はそれだけではないので, スタートラインは全校一斉と考えている。やはり, 皆さんに均等に該当する学校には話をし、その中で話し合っ
4	本来は複式が発生する小学校の問題だったのではないか。それを解決してから他の学校のことも地区を検討すべきだった。複式発生する小学校の問題に取り組まずに全体の話にするのは勇み足だ。	その通りだと思う。今度は明確にやらなければならない。そのため, 今回から一生懸命進めていきたい。その辺りも皆で考えていただくために全ての地区で説明会をしていっている。
5	平成30年度に富士見ヶ丘小学校が開校すると, そのときには隣接の既存小学校も当然関係する。もう3年後には学校ができるのに何の案もないのか。	その時期が良いのか, それは今後, 関係する皆さんと話し合いをして, 話がまとまった段階で統合することである。どこの小学校についても同じで, このような説明会をやりながら子ども達の教育環境を皆さんで考え, それに向かって事業を進めていく方が良い。それには期限を決めない方が良くだろうと考えた。

6	1学級20人ということなら、複式が発生するような小学校同士で統合でも良かったのではないか。	通学距離や地域の生活圏等を踏まえて、これらの計画の案を考えさせていただいた。
7	概要資料の10ページの「学校運営における対応について」というところに「地域文化の継承」とあるが、具体的にどのようなことを考えているのか。	地域の文化継承については、現在もいろいろな伝統的な行事をやっているもので、そういったものは統廃合した後も継承していきたいと考えている。新しく統合した学校においても、それぞれの学校で継承されているもの、地域とのつながり、歴史を引き継いでいこうということ地域文化の継承と捉えていただければわかりやすいと思う。
8	今の保護者も大事だが、保護者も生徒も育った学校に愛着を持っていて、また将来同じ学校に通いたいと思っている家族もいるはず。そういった部分も考慮して審議してもらいたい。	そのような地元の考え方を知りたいので、今回のような説明会を開催した。市としての考え方をまとめた計画をつくり、それを具体的に進めていく上で、地域や保護者の方々と、できる範囲内で説明会を開催して、具体的な話を進めたい。これは普通の計画と違って、市が決めたからこれで進めるという類のものではないので、その辺りをご理解いただきたい。
9	豊小学校は穏やかな学校で先生方が最初に来る。豊小学校は間違いがないから初任の先生が赴任するということが有名。先生方は豊小学校で育って他へ行く。豊小学校というのはそういう学校。問題がある子もいるかもしれないけれどもとても少ない。統廃合でその良さがなくなってしまう。	統合後も、統合前の学校の良さをなくさないよう、職員の配置や学校環境について可能な限り努力してまいりたい。
10	スクールバスを使う、道路の整備など様々な配慮事項があるが、結局は税金という形で徴収されることになるのではないか。今のままであれば使わなくてよい金を使うことになる。	道路整備については全額市の負担なので、皆さんの負担という形になろうかと思う。道路整備についていくらか集めるということではなくて、税金を使うという意味で皆さんの負担になると言えると思う。
2. 説明会や住民意見の反映について		
1	議会やPTAにばかり話をして、地元住民が知らないで広報で始めて知る。順序が逆ではないか。	説明会を開くにしても話し合いをするにしても、まずは市の考え方を示した上でないと話も進まない。したがって、これから皆さんと話し合って進めていくための第一歩と考えていただきたい。今後、皆さんと一緒に考えていければよいと思っている。
2	最終的には地域住民の意見を重視するという説明だが、具体的にどういう反対意見があった場合は中止するか、具体的な検討はこの場で答えてもらえるのか。	統廃合ありきで考えてきたのではない。賛成も反対もいろいろと意見があると思うが、だからこそ話し合いを持ちたい。数値的なもので統合決定というのはなくて、地域や保護者の方々と、できる範囲内で説明会を開催して、ある程度やった方がよいという機運が高まってきたら具体的な話を進めたい。 これは普通の計画と違って、市が決めたからこれで

		進めるという類のものではないので、その辺りをご理解いただきたい。
3	地域に何度も足を運んでこういう答申をあげてもらいたかった。学校というのは大事なこと。専門家の言うことは、どこにいても枠が決まっている。そうではなくて、学校を作るなら地域を見ることが一番。地域住民の意見を踏まえて作ってもらいたい。	これからの話なので、来年度から何度も何度も膝を交えて話し合っ作。これはあくまでも市の考え方、案に過ぎない。学校というのは地区の中心であって「おらが学校」。これからの子ども達が近くの学校へ通って育っていく姿を見たいというのは誰でもそう願うこと。だが、適正配置審議会というものが立ち上がって今このようなことを考えているところで、いろいろな意見をいただきながら、子ども達にとって一番良い形は何だろうということを考えていきたい、ということがこの説明会でもある。
4	教育は大事な問題。ましてや学校再編は大きな問題。今日は、この説明会が広報に載っていたのを見たので来たが、本来は地域住民に話してからやるべきではないか。	適正配置については平成 21 年度に審議会を立ち上げて今に続いている。平成 25 年度に 7 千何百世帯の方を対象に実施したアンケート等の意向を踏まえて、学校関係者、議会の代表の方一般の公募の方で構成された審議会において、市の考え方をまとめた答申を 11 月にいただいた。 何の案もなく、皆さんどうでしょうかというのでは話し合いにならないので、まずは市の考え方をまとめようということで、審議会を設置し、議論して答申をもらって、このような形で市の考えを示したという状況である。 学校というのは子どもが一番重要で、もちろん一般の地域の方の声を聞かないということではないけれども、保護者の方の意見を最重要視して進めていきたいと考えている。
3. スクールバスについて		
1	スクールバスや路線バスの利用について。3km 以上の子が多数であるが、毎日バス代を払って学校に通うことになるのか。全員が乗れるスクールバスを出せるのか、時間差で来てもらえるのか、何台か出してもらえるのか、	それまで自転車通学をしていたが通学路に歩道等がなく危険だということで特別に運行した経緯がある。その際は 3,000 円の負担をしてもらっていた。そういったことも踏まえ、現時点では、スクールバスということを検討することは必要だとは思いますが、無料にするのか有料にするのは決まっていないという段階である。
2	スクールバスが有料という話が出たが、小学校に通うのにお金を払うというのはおかしいのではないか。	昨年度まで、みらい平地区の児童について実施していたスクールバスは、市の都合で建設が間に合わずに、やむを得ず既存の小学校に通ってもらおうという事情もあったために無料ということにしていた。板橋小学校の場合は特別なケースということで有料だった。現段階で間違いなく無料になる、有料になるということについては明言できない。
3	無料になる場合と有料になる場合とでは何が違うのか。	

4. 通学路について		
1	通学路について、実際に行ったことがあるか。街灯がなくて真っ暗で、とても危ないところもある。	点検のために夜意識して歩いたことは今のところはない。統合が決定した場合、次の段階として統合準備協議会が設置される、その中で通学路の安全対策についても話し合い、現地を点検・確認するなどして安全確保に努めていきたい。
2	「通学路における安全対策を行う」とあるが、市長もよく、歩道のない道路は道路ではないと言っている。統廃合した後に安全対策をするのではなく、安全対策ができた後に統廃合をするということはできるのか。	歩道整備は絶対に必要だけれども、なかなか進まない。歩道の整備をしたくてもなかなか進まないというのが現実である。できるものについては最低限安全確保をしたいと考えている。
3	今でも小学校の通学路の中には危険なところもある。今できていないことが何年先、何十年先になるのか。今の子ども達のためと言いながら、その子どもも大人になってしまうのではないか。難しいとは思いますが、その辺りはどうなのか。安全対策は本当にベストを尽くしているのか。	おっしゃる通りの部分もある。歩道整備は絶対に必要だけれども、なかなか進まない。歩道の整備をしたくてもなかなか進まないというのが現実である。 通学路の安全確保については、その状況においていろいろあると思うが、できるものについては最低限安全確保をしたいと考えている。最終的に歩道を付けなければならないといったような場合においては、平行して安全対策も進めなければならないと思っている。できる限り最低限の安全確保はしていきたいと考えている。
4	緊急を要するところの歩道整備は今現在進んでいるところはあるのか。	もちろんある。全市に渡って毎年進めている。一応は緑色に着色したり、ポールを建てたり、歩道だまりのところでは用地買収を進めたり、きちんと年次計画で順調に進めている。いろんな工夫をしながら進めているところである。
5. その他		
1	体操服は学校が変わったらどうなるのか。	体操服については、今の時点では全く決まっていない。陽光台小学校の場合、既存の4校に通っていて当面体操着についてはこれまでのものを使うということになった。そういったことについては準備委員会の中で決めていただこうと考えている。
2	それから、児童クラブについて。現在豊小学校にも谷井田小学校にも児童クラブがある。統廃合するととなると、その分規模を大きくする必要があると思う。今この場で回答がなくても構わないが、そういったことも考えてほしい。	ご意見として承りたい。